

平成30年 4月10日
大洲河川国道事務所八幡浜工業高校生が^{ひじかわぼし}肱川橋について学びます

～未来の技術者が国道56号の工事を職場見学～

国土交通省大洲河川国道事務所が整備を進めている、国道56号^{ひじかわぼしきょうりょう}肱川橋橋梁架替事業（別紙1、2参照）について、八幡浜工業高校の3年生を対象とした現場見学会を開催します。見学会を通じて社会資本整備の魅力を体感頂くとともに、建設産業へ興味を持って頂き、担い手確保に繋がりたいと考えています。

【概要】

■日時：平成30年 4月12日（木）14：30～15：30（予定）

※小雨決行（荒天時は中止します。）

■場所：国道56号^{なかむら}肱川橋架替工事現場（大洲市中村）

■参加者：八幡浜工業高校機械土木工学科（3年生：17名）

■内容：新肱川橋の橋台施工状況と工事用道路撤去状況の見学

【記者の皆様へ】

取材を希望される記者の皆様は4月11日（水）17：00までに以下の問い合わせ先まで連絡をお願いします。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No. 5地域の自立的・接続的發展に向けた「資国」産業競争強化プロジェクト】等に該当します。

【問い合わせ先】

○主な問い合わせ先

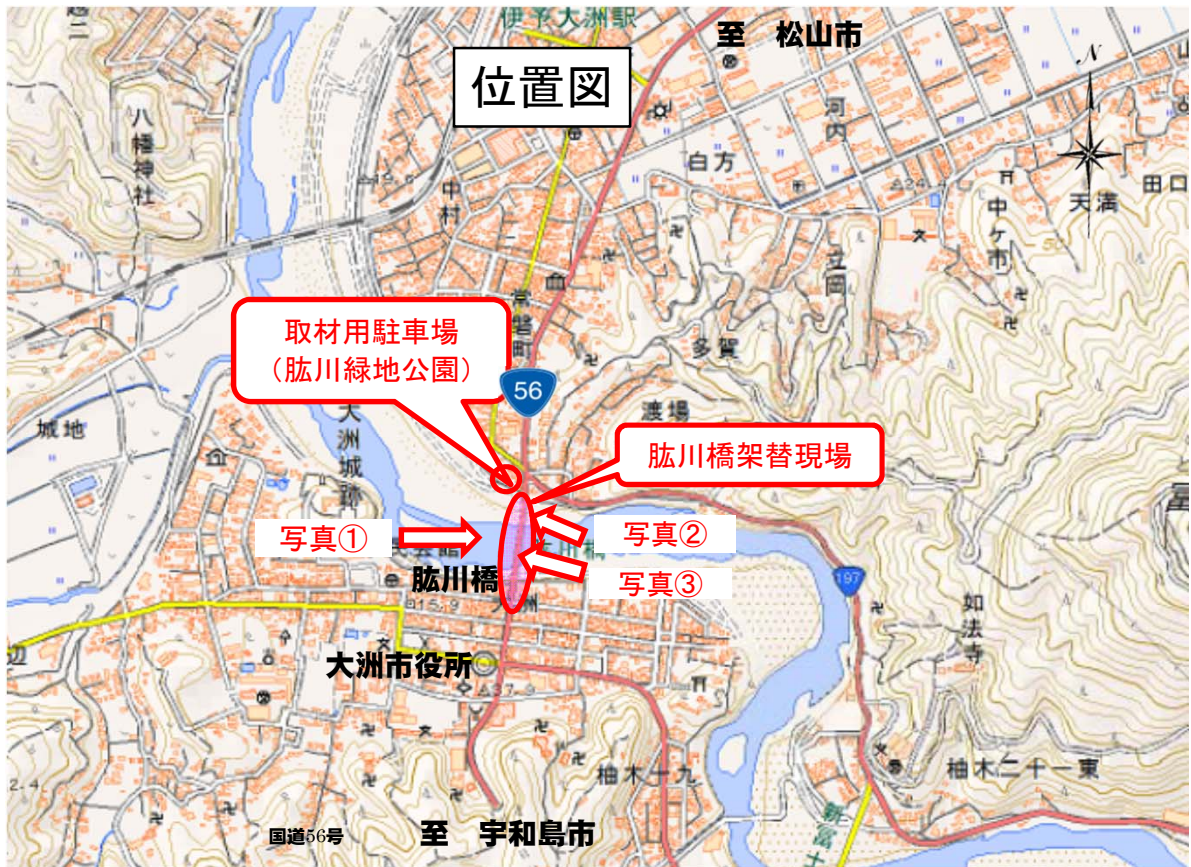
国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 TEL：0893-24-5185（代）

副所長（道路）

いしはら ひろゆき
石原 弘之（内線205）

○工務第二課長

たにわき のぶあき
谷脇 信昭（内線411）



この地図は国土地理院・地理院地図を使用し位置名称等を追記したものである。

●現在の肱川橋の状況 (写真①)



●新A2橋台施工状況 (写真②)



●工事用道路設置状況 (写真③)



国道56号ひじかわぼしきょうりょうかけかえ肱川橋橋梁架替の事業概要について

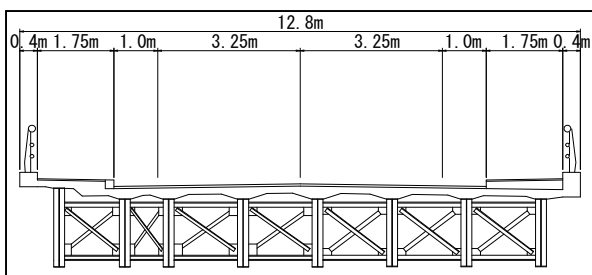
国道56号肱川橋橋梁架替事業は、第1次緊急輸送路として位置づけられた重要な路線の一部である肱川橋の地震時耐久性能不足の解消や河積阻害等の治水上の問題の解消、自歩道幅員の確保による通行の安全を確保する事業です。



■ 新しい肱川橋のイメージ ■



■ 現在の肱川橋の幅員構成 ■



■ 新しい肱川橋の幅員構成 ■

